

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名	御勅使南公園					
指定管理者	(株)富士グリーンテック					
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	以下の都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・スポーツの場を提供すること					
指定管理者が行う業務	施設・備品の管理運営業務 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 本県が実施する大会等への協力					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	植物は環境や使用する材料で状態が良くも悪くなるので、良好な状態を維持するため、その場面で何が適応するのかを十分に検討して、即座に対処できる直営体制で管理対応を行なった。そしてその事が、一般公園利用者や施設利用者から幅広い評価を頂いていると自負している。	全体的に、適切な維持管理が行われている。施設の供用開始から20年以上が経過しており、各所が老朽化しているため、不具合箇所の早期の発見及び修繕に努め、適切な維持管理を行うこと。				
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	利用者のクレームについては、できるだけ早い処置と原因の追究が求められるため、社内ISOマネジメントマニュアルの不具合是正報告で適正な処置を実施するべく伝達した。また施設の劣化等により利用者へ支障をきたすものは、県と協議し早めの対応をとったり自主修繕を行い、利用サービスの向上を図った。	施設利用の促進に向けて、積極的な広報活動が行われるとともに、イベントが開催された。今後も積極的な広報活動・イベント等の開催を行うこと。また、ジョギング走路を活用したイベントを行っていくこと。				
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	イベント・講習会等については、園内の豊かな自然を活用することで、コミュニケーションや体力増進を図る機会だけでなく、心のケアをしたり命の大切さを認識したりする機会を提供することが出来た。 窓口売店については、一般利用者にとって、明るく親しみやすいスペースに変わったと思う。 自動販売機については、飲料水の他にメニューが増えたことで利用者滞在の利便を図ることが出来た。	従来の販売・貸出業務だけでなく、ジョギング走路を利用した興行の企画・実施を行うこと。				
利用者満足度調査	調査結果	利用者の声				
	満足度 総合満足度 満足88% 普通11% 不満1% 満足度評価値=88/(88+1)=99% 良好な緑地景観、環境を提供すること:満足80%、普通20% 遊び、憩いの場を提供すること:満足95%、普通5% スポーツの場を提供すること:不明 サービスの提供(広報、利用、接客、案内等):情報及び案内:満足79%、普通21% 安全度:満足77%、普通23%、スタッフ対応:満足93%、普通7% サービスの提供(有料公園施設等の運営):満足95%、普通5% イベント:満足96%、普通2%、やや不満2% その他事業:満足89%、普通10%、やや不満1%	公園の中が綺麗になってよかった 木や園内に宿る鳥の名前を看板にほしい 職員の人が親切に対応してくれた 花を植えてほしい 外国語の看板がほしい 親子で遊べるイベントをもっとやってほしい 犬の糞があることへの不満がある 遊具もきれいになり、安全に安心して子供を遊ばせることができるようになりました 等				
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	利用者目線で気づいて最高のサービスを提供するという意識で励んだ結果の数字と認識している。昨年度に引き続き、常に整然とした緑地環境を維持することを心がけた。広報や利用案内の満足度が比較的低いので、周辺施設との情報共有や、総合的な広報活動の必要性があると思う。	満足度評価値は非常に高く、全体的に良好と評価できる。利用者のニーズを十分に把握した上で利用者からの要望の実現に向けて努力すること。				
利用実績	利用者数	公園利用者数	H18年度実績(人)	H19年度計画(人)	H19年度実績(人)	H20年度目標(人)
		有料施設利用者数	138,000	138,000	172,400	173,000
	評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容			
		林帯内をクロスカントリー走路として整備し、生涯スポーツが出来る場としてまた、散策路として利用者を楽しんでいた。前年度に比べ増加し、目標を達成している。過去行ってきた興行の他にも、新たに設置したジョギング走路を利用した興行を企画・実施し、引き続き利用者の増加に努めること。				
収支の状況	収入	科目	H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)
		利用料金収入	700,000	838,000	-138,000	700,000
		指定管理料	78,215,000	78,215,000	0	75,975,000
		その他収入	2,100,000	3,329,000	-1,229,000	1,500,000
		計	81,015,000	82,382,000	-1,367,000	78,175,000
	支出	81,015,000	83,252,000	-2,237,000	78,175,000	
差し引き(収入-支出)	0	-870,000		0		
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価				
	収入はイベント補助金の割合が大きい。支出面では売店導入による利用者サービス拡充のため、運営人件費が増えたが、利便性も確保され利用者数や満足度の増につながったと認識している。	指定管理者の広報等の努力により、有料公園施設の利用料金収入が増加しており、評価できる。施設を更に有効活用し有料公園施設の利用料金収入を増加させるとともに、経費の削減に努めること。				
施設の運営目標の達成状況	遊び、憩いの場を提供すること・良好な緑地景観、環境を提供することについては、入園者数の実績値が目標を大幅に上回ったことで達成できた。 防災拠点機能等の確保については、適切な管理運営により指標の状況が概ね確保された。 スポーツの場を提供することについては、有料施設利用者数の実績値が目標を大幅に上回ったことで達成できた。					
総合的な評価及び改善事項	園内は、清潔に保たれており、施設の安全管理や災害時の備えが適切に行われており、効果的な管理運営が図られた。良好な管理が行われているので、今後も管理・運営の質の向上に努めること。 H20年度で指定管理期間が終了するので、次期管理者に円滑な引継ぎができるよう努めること。					